

民主党主導の米国 110 議会が開会
～両院司法委員長、少数党筆頭委員及び上院司法委員公表～

2007 年 1 月 11 日
JETRO NY 澤井、中山

1 月 4 日、二年会期(07-08 年)の第 110 議会が開会した。110 議会は昨年 11 月の米国中間選挙結果¹を受けて、民主党が多数派を獲得したことにより、知的財産に関する両院の司法委員長も民主党から選出された。

上院司法委員長には、同委員会及び知的財産小委員会の前ランキング委員(少数党筆頭委員)であったパトリック・レーヒ議員(民、バーモント)が就任し、前司法委員長であったアーレン・スペクター議員(共、ペンシルバニア)がランキング委員となった。下院司法委員長には、同委員会の前ランキング委員であったジョン・コンヤーズ議員(民、ミシガン)が就任し、前同委員会裁判所・インターネット・知的財産小委員長であったラマー・スミス下院議員(共、テキサス)²がランキング委員となった。

上院司法委員メンバーは、民主党 10 名、共和党 9 名の計 19 名の構成。同メンバーには、知的財産に関する有力議員であるオリン・ハッチ上院議員(共、ユタ)³の名も見られる。レーヒ新委員長及びハッチ委員は、連名により先の 109 議会において上院特許改革法案(S3818)⁴を提出している。

なお、米国知的財産権者協会(IPO)は 4 日付けデイリーニュースにおいて、レーヒ司法委員長は知的財産小委員会を設置せず、本委員会で直接知的財産関連法案を審議するのではないかとの見方を示した。なお、下院については、現時点で司法委員会のメンバー及び小委員会の構成について公表していない。

また、1 月 6 日付ニューヨークタイムズ紙によれば、先の下院司法委員会裁判所・インターネット・知的財産小委員会のランキング委員であった、ハワード・バーマン下院議員(民、カリフォルニア)が、同小委員会委員長に就任したと報道。同紙によると、同議員は 02 年、ピア・ツー・ピアのネットワークに合法的に侵入・妨害ができるとした法案提出者(107 議会 HR5211)であることから、著作権保護に対し、非常に強硬な政策案を打ち出す議員であると紹介している。なお、同氏は、先の 109 議会における下院特許改革法案(HR2795)の共同提案者の一人ではあるが、後に先願主義導入規定等を落とし、訴訟関連事項のみに焦点を当てた法案(HR5096)を提出している。

¹ [2006 年 11 月 8 日付け知財ニュース「米中間選挙に伴う両院司法委員長の行方と影響」](#) を参照

² 109 議会において下院特許改革法案(HR2795)を提出した議員

³ 109 議会時の知的財産小委員長

⁴ [2006 年 8 月 4 日付け知財ニュース「ハッチ上院議員が特許改革法案\(S3818\)を上程」](#) を参照

以下、公表された上院司法委員会メンバー。

<民主党>

Patrick J. Leahy, VT(委員長)
Edward M. Kennedy, MA
Joseph R. Biden, Jr., DE
Herbert Kohl, WI
Dianne Feinstein, CA
Russell D. Feingold, WI
Charles E. Schumer, NY
Richard J. Durbin, IL
Benjamin L. Cardin, MD
Sheldon Whitehouse, RI

<共和党>

Arlen Specter, PA (ランキング委員)
Orrin G. Hatch, UT
Charles E. Grassley, IA
Jon Kyl, AZ
Jeff Sessions, AL
Lindsey Graham, CA
John Cornyn, TX
Sam Brownback, KS
Tom Coburn, OK

上院司法委員会 HP より(<http://judiciary.senate.gov/members.cfm>)

【参考】議員プロフィール(小部調べ)

○パトリック・レーヒ(Patrick J. Leahy)上院議員(民主党、バーモント州)
(<http://leahy.senate.gov/index.htm>)

パトリック・レーヒ上院議員の初当選は、1974年である。109議会の司法委員会ランキング委員。同議員は、特許制度、プライバシーや著作権、インターネット上の言論の自由の保護を目的とした改革に取り組んでおり、議会インターネット・コーカス(Congressional Internet Caucus)を共同創立した。レーヒ議員は、2000年1月に設立された上院民主党プライバシー作業部会(Senate Democratic Task Force on Privacy)の委員長を務めており、インターネットや医療記録に関するプライバシー問題を含むさまざまなプライバシー問題で、リーダー役を務めている。同議員は1994年に、電子医療記録をめぐるプライバシー問題に関して、最初の公聴会を実施した。また、109議会においてハッチ知財小委員長(当時)との連名による特許改革法案(S3818)の共同提案者。

○ジョン・コンヤーズ(John Conyers Jr.)下院議員(民主党、ミシガン州)
(<http://www.house.gov/conyers/>)

1964年以来、下院議員を務めるジョン・コンヤーズ下院議員は、同氏ホームページによれば、下院で2番目に議員歴の長い議員である。司法委員会においては、公民権、投票ブースへの平等なアクセスの確保、女性に対する暴力への対策といった問題で、立法活動に取り組んでいる。109議会の下院知財小委員会のメンバー(名簿ではバーマンランキング委員の次に記載)であり、特許改革法案(HR2795)共同提案者(12名)の一人。

(了)